

美術科 1年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい（時数）	評価の観点	評価規準	主な評価方法
4	オリエンテーション（1）			
4 5	○レタリング【デザイン】 「明朝体とゴシック体で『永』を描く」（7） 【ねらい】生活の中のデザインのよさや美しさ、造形要素、表現方法などに関心をもち、意欲的に美術の基礎的能力を身に付けようとする。全体的なバランスを意識して、美しく表現していく能力を身に付ける。レタリングの知識を学ぶことで、生活の中のデザインの意味を理解する。	知識・技能  思考・判断・表現  主体的に学習に取り組む態度	レタリングの各特徴を理解している。明朝体とゴシック体の特徴を理解し、カーブや直線などを美しく表現している。  点画の太さや位置のバランスを意識して調整して表現されている。  より美しい表現ができるために、練習を行い、丁寧にその技法を身に付けている。	定期考査 行動観察 作品  行動観察 作品  行動観察 作品 自己評価
6 7	○色彩【デザイン】 「絵の具の使い方」「レタリングの着色」（7） 【ねらい】ポスターカラーの使用方法を学び、美しく着色できる技術を身に付ける。溝引きの技法を身に付ける。平塗りの技法を身に付ける。	知識・技能  主体的に学習に取り組む態度	正しい道具の使い方を理解している。ムラなく美しく着色することができる。  同じ太さでまっすぐな線を引くことができる。  枠からはみ出ないように、またムラのないように、丁寧に美しく着色しようとする。	定期考査 行動観察 実技テスト  行動観察 作品 自己評価
6	○絵画の見方を学ぶ【鑑賞】 「アルノルフィニ夫妻の肖像」（1） 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対する関心を高め、美術を愛好し、心豊かな生活を創造していこうとする。感性や創造力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさなどを感じ取り味わったり、理解や見方を深めたりする。	知識・技能  思考・判断・表現  主体的に学習に取り組む態度	「アルノルフィニ夫妻の肖像」の歴史的背景や作者について理解し、作品の制作意図等について理解する。  「アルノルフィニ夫妻の肖像」について自ら考えを深め、自分なりの考え方をもちることができる。  「アルノルフィニ夫妻の肖像」について、積極的に学習活動に取り組んでいる。	定期考査  ワークシート 定期考査  行動観察 ワークシート 定期考査
7	○夏休みの宿題【鑑賞】 レポート「気になる作家を調べてみよう」説明（0.5） 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対する関心を高め、美術を愛好し、心豊かな生活を創造していこうとする。感性や創造力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさなどを感じ取り味わったり、理解や見方を深めたりする。	知識・技能  思考・判断・表現  主体的に学習に取り組む態度	丁寧に美しく描写することができる。  考えたことや感じたことから、作品に対して自分なりの考えをもち、レポートにまとめる。  美術作品に関心をもち、その作品等について調べたものをまとめ、考えを深める。	ワークシート  ワークシート  ワークシート
7	○夏休みの宿題【表現】 「ポスター制作」説明（0.5） 【ねらい】視覚伝達を理解し、テーマの伝達のための試行錯誤をする。感性や想像力を働かせて、ポスターデザインをし、	知識・技能  思考・判断・表現	テーマを伝えるための図柄を、わかりやすく美しく表現している。  テーマを伝えるために、発想豊かにデザインし、的確な色を選択して着色することができる。	作品  作品

	美しい作品を制作する。	主体的に学習に取り組む態度	テーマを伝えるためのアイデアを深め、丁寧に制作しようとしている。	作品
8 9	○色彩の学習【デザイン】 「色彩についての学習」(2) 「色相環」(6) 【ねらい】色彩の三要素(彩度・明度・色相)を正しく理解して、表現できる。感覚的に色をとらえ、それを正しく表現できる。	知識・技能	色彩の三要素に関わることを理解している。	定期考査
		思考・判断・表現	感覚的に色をとらえ、正確に表現している。	行動観察 作品
		主体的に学習に取り組む態度	枠からはみ出ないように、またムラのないように、丁寧に美しく着色しようとする。	行動観察 作品 自己評価
10 11	○平面構成【デザイン】 「絵文字」(10) 【ねらい】前課題で学んだことを生かして表現活動に取り組み、その喜びを味わい美術を愛好してゆこうとする。豊かに発想し構想する基礎的能力を身に付け、形や色彩の構成を工夫し、美しい表現をする。	知識・技能	道具の使い方や、構成の方法などを理解して、正しく表現できる知識を学んでいる。 道具の使い方を工夫して、モチーフの表現が的確でかつ美しく作品制作できている。	定期考査 行動観察 作品
		思考・判断・表現	表現意図をもち、発想豊かに色や模様の選択をし、表現されている。 デザインされた文字から、伝達の効果と美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	行動観察 作品 定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	発想・構想の能力や基礎的技能を身に付け、丁寧に作品制作ができている。 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字に込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	行動観察 作品 定期考査 自己評価
12 1 2 3	○遠近法と鉛筆デッサン【表現】 「遠近法」(3) 「鉛筆デッサン」(7) 立方体 円柱 【ねらい】遠近法の知識と技術を学ぶことで、表現に厚みを加え、ものの見方を深める。デッサンに対する知識と技術を学ぶことで、表現に厚みを加え、ものの見方を深める。デッサンを学ぶことで、表現に対する意欲を高める。道具の扱いに気を配り、安全に使用することができる。	知識・技能	用具の使用方法を理解し、正しく表現できる知識を学ぶ。遠近法の考え方や、その表現方法を理解することができているか。 道具をうまく利用し、鉛筆の色や方向の違いで、的確に明度や面の違いを表現している。輪郭線を意識して表現することができている。	定期考査 行動観察 作品
		思考・判断・表現	明度や面の変化を想像し、その違いを表現している。 多くの作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	行動観察 作品 定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	面や明度を捉え、丁寧に制作することができている。 美術の創造活動の喜びを味わい、目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	行動観察 作品 定期考査 自己評価